

日高地区の地域おこし協力隊に関するお知らせ

地域おこし協力隊ってなあに？

都市部の若者等が過疎地域などに移住して、1～3年の期間、地場産品の開発や農林水産業への従事などの地域協力活動を行いながら、地域に定住・定着を図る取り組みです。

現在日高地区では産業支援員としてスキー場の索道管理者の資格取得を目的として夏場はキャンプ場や公有施設関連業務、地域の観光事業所と連携した事業を行える人材のほか、道の駅テナントのショップ&コミュニティスペースさるくるさんの商業後継者など、町が抱える地域課題を解消・解決するために必要な隊員を募集しており、躍動的な人材にお越しいただき、定住を目指しながら地域を巻き込んだ活動を通して活性化を図り、隊員卒業後も生活基盤の安定化や少しでも長い地域存続活動をしていただくことに期待しています。

日高地区地域おこし協力隊のこれまでの活動内容

観光団体事務、直売所等商業後継者研修、クリーニング店取次の需要調査、地域サロン講師、写真撮影クリニック、ふるさと学習講師、農業後継者研修、特産品開発など

この度、地域おこし協力隊の活動効果を最大限に発揮できるよう、一次産業や商業などの高齢化や働き手・後継者不足等により今後の事業の在り方に悩まれている方、地域おこし協力隊員に後継者を委ねたい方、畑や施設を使って地域おこし協力隊員に新たな事業を展開して欲しい方など、地域で抱える課題の再確認や現状把握を目的とした、ニーズ調査を行います。

制度を知りたい、協力隊を活用したいなど、詳しくは
日高町役場地域経済課施設管理グループ

T e l 0 1 4 5 7 - 6 - 2 0 0 8 までご連絡ください。